

# ドラッグインフォメーション

平成 28 年 4 月改訂

販売名	セネガシロップ「メタル」	発売元	吉田製薬株式会社	
局方名	日本薬局方 セネガシロップ	製造販売元	中北薬品株式会社	
洋名	Senega Syrup	発売年月	1986 年 1 月	
一般名	セネガシロップ	薬価収載年月	1985 年 12 月	
剤形	液剤	薬価	10g 14.20	健保適用
規制区分	普通薬 局方	日本標準商品分類番号	872231	
厚生労働省薬価基準収載医薬品コード	2231001Q1079	YJコード	2231001Q1079	
禁忌	【禁忌(次の患者には投与しないこと)】 ジスルフィラム、シアナミド、カルモフル、プロカルバジン塩酸塩を投与中の患者(相互作用の項参照)			
性状	黄褐色の濃稠な液で、サリチル酸メチルのような特異なおいがあり、味は甘い。 比重:約 1.29			
組成	本剤 1mL中、日局セネガ 0.04g の 10vol%エタノール抽出液を含む。添加物として白糖を含む。			
効能効果	下記疾患に伴う喀痰喀出困難 急性気管支炎、感冒、上気道炎			
用法用量	セネガシロップとして、通常、成人 1 日 10~35mL を 3 回に分割経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。			
薬理作用	セネガの去痰作用はサポニンによるもので、咽頭などの粘膜刺激により舌咽神経を介して反射的に気道液分泌を増加し、分泌された粘液の排出機能をも亢進することによると推定される。			
使用上の注意	1.相互作用			
	(1)併用禁忌(併用しないこと)			
	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	
	ジスルフィラム ノックピン シアミナド シアナマイド カルモフル ミフロール プロカルバジン塩酸塩	これらの薬剤とのアルコール反応(顔面潮紅、血圧低下、悪心、頻脈、めまい、呼吸困難、視力低下等)を起こすおそれがある。	本剤はエタノールを含有しているため。	
(2)併用注意(併用に注意すること)				
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子		
N-メチルテトラゾールチオメチル基を有するセフェム系抗生物質 セフメノキシム塩酸塩 セフォペラゾンナトリウム セフブペラゾンナトリウム セフミノクスナトリウム水和物 セフメタゾールナトリウム ラタモキシセフナトリウム メトロニダゾール	これらの薬剤とのアルコール反応(顔面潮紅、悪心、頻脈、多汗、頭痛等)を起こすおそれがある。	本剤はエタノールを含有しているため。		
2.副作用				
種類\頻度	頻度不明			
大量投与	嘔気、嘔吐、下痢、食欲不振			
取扱上の注意	貯法：気密容器 配合変化：鋳酸類はサポニンを分解する。 その他：本品は原料に天然物が含まれているので、その産地や採集時期により、製品の色調やにおいが一定しないことがある。			
備考	包装単位:500mL	文献請求先	吉田製薬株式会社 学術部 東京都中野区中央 5-1-10 TEL 03-3381-2004	